

4 経営指標一覧

本計画では、日本水道協会の定めた規格である「水道事業ガイドライン」等に基づき、この5年間で重点的に取り組む事業に関連する項目を中心に、下記のとおり経営指標を設定し、経年変化の確認や他都市との比較等を行うことにより、本市水道事業の健全経営が維持されているかという観点から評価を行います。

その評価結果を受け、目標値等を適宜見直していきます。

指標	指標の説明	望ましい変化	現状 (平成30年度末)	令和6年度末 目標
本市独自の水質目標達成率	より安全で良質な水道水を作っていることを表す指標です。	↑	99.9%	100%
浄水場の主要施設の耐震化率 (耐震対策の施された主要浄水施設能力 /全浄水施設能力) × 100	浄水場の主要施設の耐震化の進捗を表す指標です。	↑	24.7%	49.4%
管路の耐震化率* (耐震管延長/管路総延長) × 100	管路全体の耐震化の進捗を表す指標です。	↑	30.3%	35.0%
管路の更新率* (1年間に更新された管路延長/管路総延長) × 100	当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標で、管路更新のペースを示します。1%の場合、全ての管路の更新に100年かかる更新ペースであることを示します。	↑	0.69%	0.94%
応急給水施設の設置割合 応急給水施設数/ (現在給水面積/100)	災害時などにおける、飲料水の確保のしやすさを表す指標です。	↑	50.5 箇所/100km ²	64.9 箇所/100km ²
災害時給水栓の訓練実施率 (1年間の災害時給水栓訓練回数/災害時 給水栓設置箇所数) × 100	災害時などにおいて、地域の皆さまと連携した対応が出来ているかを表す指標です。	↑	41%	50%
経常収支比率 [(営業収益 + 営業外収益)/(営業費用 + 営業外費用)] × 100	経常費用が経常収益によってどの程度賄えているかを表す指標で、100%以上の場合は、良好な経営状態であるといえます。	—	117.3%	100% 以上
給水収益に対する企業債残高 (企業債残高/給水収益) × 100	企業債残高からみた財務状況の安全性や、企業債残高が経営に与える影響度を表す指標です。	—	274.8%	300% 以下
料金回収率 (供給単価/給水原価) × 100	給水にかかる費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表す指標で、100%以上の場合は、給水収益で費用が賄えていることを示しています。	—	105.5%	100% 以上

*管路の延長については、口径50mm以上が対象。